# 学習課題(中学校2年生)

【美術】※美術は、月に1度の課題となります。

### <内容>

- ●目に見えない「音」や「声」などからイメージを膨らませ、オノマトペ(文字)のデザインをしてみよう。
- ※「オノマトペ」とは、状態や感情(擬態語)、あるいは動物の鳴き声や物音(擬音語) などを、文字で表し、それをデザインしたもののことを言います。
- ※「擬態語」とは、「ダラダラ」「ニヤニヤ」など、状態や感情などの音のしないものを 音によって表す言葉のことを言います。
- ※「擬音語」とは、「ドカーン」「サラサラ」など、物音や動物の鳴き声などの音や声を 文字で描写したもののことを言います。

#### く取り組み方>

1 ワークシートの①に、例に挙げた「擬態語」や「擬音語」 から、自分なりにイメージを膨らませ、オノマトペのデザ インを考えて描いてみよう。

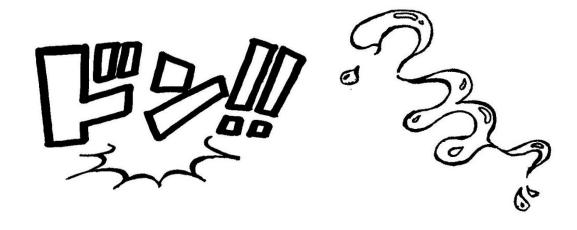


2 ワークシートの②に、自分の経験や生活の中から感じたことを「擬態語」や「擬音語」で表現し、それを基にしてオノマトペのデザインを考えて描いてみよう。

#### 「学習のヒント」

- ・美術2・3の教科書P39の「漫画で表現しよう」や、身の周りにある漫画や雑誌などの様々な表現方法を参考にして、アイデアを膨らませよう。
- ・1年生の時に学んだ「レタリング」も思い出しながら、自分なりに工夫して、オノマトペのデザインを考えてみよう。

(作品例)



## 美術科・ワークシート 学習課題(中学校2・3年生共通)

① 例を参考にして、次の「擬態語」や「擬音語」をオノマトペで表現してみよう。

| 擬態語・擬音語 | 感じたイメージ    | オノマトペ                                   |
|---------|------------|---|
| 例「さらさら」 | 静かに川が流れる感じ | Jan |
| [១០១០]  |            |   |
| 「ぴっかーん」 |            |   |

② 「オノマトペで表現したら面白いかもしれない」と思う、日常生活で見たり、聞いたり、経験したりしたことを思い出して、擬態語や擬音語にし、オノマトペのデザインをしてみよう。

| 擬態語・擬音語  | オノマトペのデザイン |
|----------|------------|
|          |            |
| 工夫したポイント |            |
|          |            |
|          |            |
|          |            |
|          |            |
|          |            |
|          |            |

組 番 氏名

年